Photoshop Elements 5.0による 写真の作り方

フォトショップ・エレメンツを立ち上げる。

初期画面の写真の編集と補正をクリック





1/10





▶ PART-4 選択範囲の作成と操作

の確定のショートカット

終点でダブルクリックする代わりに、Enterキーを

押しても始点と結ばれて選択範囲が確定します。

マグネット選択ツール図

マグネット選択ツールとは、ドラッグした箇所のピクセル境界のコントラストがはっきりした部分を選択範囲としてトレースします。

なげなわツール ? よりもすばやく選択したいときに、マグネット選択ツール ? はとても便利な選択ツールです。

選択する画像境界がはっきりしている画像の境界の始点でクリックしてから、そのままマウスを押さずにドラッグしていくと、境界を認識しながら自動的に線で結ばれていきます。直線で結ぶには、「AIL」キーを押しながらクリックします。始点でクリックするか、途中でダブルクリックすると選択範囲が始点と結ばれます。



All Rights Reserved, Copyright© Oyama City IT Volunteer

Chapter4.1 選択範囲を作成する

ぼかし

選択境界をぼかしながら選択します(0~250pixel)。

アンチエイリアス

範囲で入力します。

エッジのコントラスト

選択境界にアンチエイリアスをかけます。

頻度

ます。

ここで設定した幅(1~256: pixel)の画像を認識範囲として選 択を行います。つまり、ポインタからここで指定した幅の中にある エッジが認識する範囲になります。

設定値が小さいほど、シードポイントが少なく、大きいほどシー ドポイントが数多く配置されながらトレースされます。0~100の

同じ色をトレースするためのコントラストに対する感度を設定し

ます。数値が小さいほど、コントラストが弱い部分のエッジを認識 し、数値が大きいほど、コントラストの強い部分のエッジを認識し



頻度が0の場合、配置されるシード ポイントが少ない。



頻度を高くすると数多くのシードポ イントが配置される。



エッジのコントラスト: 100%



コントラストの強い部分しかうまくトレ-スされない。

エッジがはっきりした画像の場合、広めの「幅」と大きな値の 「エッジのコントラスト」でトレースし、エッジがあいまいな画像 の場合、「幅」を狭くし、「エッジのコントラスト」を小さく設定す ると良い結果が得られます。

コントラストの弱い部分を認識しながらト

All Rights Reserved, Copyright© Oyama City IT Volunteer

Adobe Photoshop Elements 5.0

01

レースする。

ドラッグ中に認識する幅を増減させる マグネット選択ツールでトレース中に、 を押すと、1 pixelずつなげなわの幅が増減しま す。

4/10





🛃	Elements 5.0 (写真編集モ	<mark>さん 2011 - 17 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 </mark>	7/122/や文字を			
ファイル 編集	イメージ 画質調整	新規(N)	ビュー ウヘドウ ヘルブ キーワード ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	を入力 Shift+Ctrl+N	- Pe	
Image: Second	 マーを自動選択 (ビ) パワンデ PG @ 25.4% (RGB)(3) PG @ 25.4\% (RGB)(3) PG @ 25.4\% (RGB)(3) PG @ 25.4\% (RGB)(3)<	レイヤーを複製(D) レイヤーを複製(D) レイヤースの変更 レイヤースタイル(Y) 新規選動整レイヤー(J) レイヤー内容の変更(H) レイヤー内容の変更(H) レイヤー内容の変更(H) レイヤーオブション(O) テキスト(T) レイヤーをうスタライズ 下のレイヤーとガルーブ化(G) グループ解除(U) アレンジ(A) レイヤーを結合(E) 表示レイヤーを結合(F) 表示レイヤーを結合(F) 表示レイヤーを結合(F) 「 「 「 「 「 「 」 「 」 」 、 」 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	登録がら田を二く- 注注が時間を二く- 注注が時間を うく 注注が時間を し、 注注が時間を し、 注注が時間を し、 注注が時間を し、 注注が時間を し、 注注が時間を し、 注注が時間を し、 注述 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、	(5) たレイヤー(C) CTI+1 テレノイヤー(T) Shift CH+F3 国本 ロック: 2 通 東京 ロック: 2 通 東京 日本 ロック: 2 通 東京 日本 ロック: 2 通 東京 日本	アートワーク・エフェクト 画 1 「日ストリー 「日ストリー 2 「日ストリー 「日ストリー 2 「夏田、方シ) 「夏田、方シ) 2 夏田、方シ) 夏田、方シ) 2 夏田、ラシ) 夏田、方シ) 2 夏田、ラシ) 夏田、方シ) 2 夏田、ラシ) 夏田、ラシ) 2 夏田、ラシ) 夏田、ラシ)	
	N= ド編集 こり195 ビレイヤーを自動選択 26.4% (1) B営24日.JPG @ 26.4% (1) 10 フリティア 10 フリティア 10 マンティア 10	#正 二	EXX + ### ## パー(C)(1/51)(を表示 ● TU/29 * ● # - □ × - □ × ● □ ● ● □ ●	列 -	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
■ 合成与 ● Adobe Photo フィル ■ 2825 ● 単加 ○ 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	O作り方 doc - Mi toohoo Elements 5.0 (単 編集 イメージ 画禅 - P編集 → 2 かっかi 磁視比を選択: 自由な死 差24日PG © 26.4% (単:	srosoft Word 標編業モード) - 参加者24日.2-90 調整 レイヤー 増加報題 24 正 ① 福 · 肇 · 『 作55 (こ ○ 福 · 章 · 『 作55 来, RGP/8)	N2 E1- ウルドウ ヘルプ E	:-ワ-ド後入力 カ ▼	P ートワーク・エフェクト IE 日 つ	日 × × - ×

6/10

2

26.4% 722.49 mm x 541.87 mm (72 ppi) 🕨

選択ブラシ

温までラジ 選択ブラシ 選択ブラシ 選択ブラシ 選択ブラシ 選択ブラシ 選択ブラシ 選択ブラシ 選択ブラシ 選択ブラシ 選択ブラシ



PNG 保存で上手くいかないパソコンは GIF でも可



All Rights Reserved, Copyright© Oyama City IT Volunteer







グリット線	
位置合わせ	
✓ 描画オブジェクトをグリッド線(こ合わせる(S))	1740
□ 抽画オフンエクトをはかのオフンエクトに合われ ガリッド 独っ設定	せる(<u>N</u>)
文字グリッド線の間隔(Z):	0.01 字 🛟
行グリッド線の間隔(⊻):	0.01 行 🗘
グリッド線の開始位置	
✓ 左上余白を基準にする(M)	
左開始位置(O):	20 mm 🜔
上開始位置(R):	25 mm 🚺
□ グリッド線を表示する(L)	
 文字グリッド線を表示する間隔(本)(T): 	Å
行グリッド線を表示する間隔(本)(H):	2
既定値として設定(E) OK	キャンセル

この設定を行っていない 合は Alt キーを しながら せ グリッド線に されて画像がずれることがなくなる

せを行うと

その他の参考事項

- 1. 写真に人物は全体が写っていて切れないこと(端部にしか配置できない)
- 2. フラッシュは ON でも OFF でもかまわない背景に合えばいい。
- 3. メディアカードは1件に1枚使用のこと。(待ち時間が長くなる)
- 4. 人物画像はイベント終了までパソコン上にNo.別に保存する。

メディアはその都度消去する

- 5. 加工はメディアの最後の人物を行えばよいが、受付表は番号、人数、男女、親子など 丸印をつけるようにしたほうがよい。(加工者はどれを加工すればよいか不安になる)
- 6. もっとも多い間違いは背景と人物が違う。次には受付番号と人物が違っている。
- 7. 黄色の背景幕は背景を「マジック消しゴム」を使って消去していたときの名残で
 「マグネット選択ツール」をした場合はなくても出来るが、あったほうがマグネットの
 吸着がスムーズである。
- 8. 提供する写真のサイズはあまり大きくないほうが良い(アラが目立つ)
- 9. 背景幕の黄色は絶対に残さないこと。合成したときに境目がめだつ

消しすぎたほうが良い

- 10. 複雑な形状はカットしてしまう
- 11. 集団で黄色幕内に入りきれないときは2階に分けて撮影して合成時に2枚を呼び込んで 合成すると同時に撮影したように見える。
- 12. 背景は人物と合成したときに背景の主題が人物に隠れてしまわないようなものを選ぶ
- 13.切抜き加工中は、ブラシの大きさ、ズーム、選択モードとマスクモードの切り替え、選択範囲の 追加と削除を頻繁に行い最後の確認は拡大した状況で行う。